

社会保障審議会推薦

児童福祉文化財

子どもたちの健やかな育ちに役立ててほしい作品として推薦されています。



サーカスの灯



いつかどこかへ…

小さなサーカスの中でおこる色々なこと。
大きな紙でかくれんぼ。



いっちゃんうの…?

ひとつの雨粒が大海原になったり
たくさんの筒の上に乗っておとっと
紙の人形も動き出す。

ラストラーダカンパニー
La stradacompany

2022年

5月8日

★ 1回目 ★

13:00開演
(12:30開場)

★ 2回目 ★

15:30開演
(15:00開場)

会場 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場

滋賀県米原市下多良2丁目137

料金 一般 2,000円

税込 青少年(25歳未満) 1,000円

全席指定 親子ペア 2,500円

ワークショップも同日受付開始!

★ 3月5日(土)10時より発売開始 ★

プレイガイド 滋賀県立文化産業交流会館
びわ湖ホールチケットセンター
ローソンチケット(Lコード:52158)

公演に先駆け
ワークショップも開催!
**身体表現
ワークショップ**
★ 参加者募集 ★
4月10日 1回目 11:00~
2回目 14:00~
対象:小学生~中学生
詳細は裏面を
ご覧ください。

主催・問合せ: 滋賀県立文化産業交流会館 TEL 0749-52-5111
後援: 滋賀県教育委員会、彦根市・彦根市教育委員会、長浜市教育委員会、米原市教育委員会



サーカスの灯

サーカスを乗せた汽車がやってくる。
その先にあるのは真っ白なサーカステント。
サーカスを始めようとするも
星が落ちこちてきちゃった。
…どうしよう？

サーカスはいつの間にかやってきて、いつの間にか去っていく。
当たり前だと思っていることが、ふと当たり前でなくなってしまうかのように。

真っ白な紙の世界に言葉を使わない舞台は
想像力をかき立てる作品として好評を得ています。
国内外で数々の受賞をしている二人の道化師が贈る
おとぎ話のような日常。
子どもだけでなく大人たちにも伝えたい作品です。

The Circus Lights

《サーカスの灯 STAFF》
演出・美術 LONTO
照明デザイン 御原祥子
音楽 シモシュ(X-jam)
音響照明操作 なっつ
制作 兵藤禎晃
制作協力 城間優子(X-jam)

《サーカスの灯 楽団 レコーディングメンバー》
音楽監督・ピアノ・アコーディオン他：シモシュ
ギター・マンドリン : 玉木孝治
バイオリン : まどかまるこ
サクソ・リコーダー : 川口義之
(栗コーダーカルテット)



和紙 × 灯 × 道化師

★ 3月5日(土) 10時より受付開始 ★

必要なものは自分の身体ひとつだけ！ 言葉をつかわない
身体表現の“バントマイム”で chang & LONTO と遊んでみよう！

4月10日(日) 会場 滋賀県立文化産業交流会館 練習室

★1回目★ 11:00～12:00

★2回目★ 14:00～15:30

対象 小学1年生～小学6年生

対象 小学3年生～中学3年生

定員 各回15名 締め切り 3月27日(日) ※ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法 QRコードからの申込フォームより必要事項を記入の上お申込みください。



↑申込フォーム



お問合せ先

 滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

TEL:0749-52-5111
FAX:0749-52-5119



文産HP



Twitter



Facebook

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137 ※月曜休館 ただし、月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日が休館